

こんにちは、小坪住民協です。
 新広報紙が創刊となりました。
 正式名称ちょっと長すぎ？
 なのでタイトルもいっそ短く
 「こちら Kotsubo JK」で。
 地域のそこここで紡がれる
 人、物、日々の物語、発信します。
 さあ、シェアしてください！



WHAT'S NEW? 小坪住民協の活動を担当別にお知らせします

- ふれあい部会** 大切なのは心のふれあい、それは軽やかに「こんにちは」を交わすことから！
- 防犯部会** 青パト運行、学童下校時の見守り、ワンワンパトロール、地域の安全安心を担います。
- 防災部会** 災害発生時の安全な避難、これが肝要。自主防災意識を高める活動をしています。
- 環境美化部会** 「住んでよかった、住んでみたい」住環境の改善で満足度の高い地域づくりを。
- 地域活性化部会** 広報と連携して情報発信、市とのコラボでイベント…などなど、幅広く活動中。
- 広報担当** 新広報紙は2ヶ月に1度発行。回覧板や掲示板、小坪コミセンなどでご覧ください。

毎号トップを飾る小坪の写真・編集スタッフを大募集します！

小坪地区内で撮影した、人、風景などの写真をお寄せください。また、取材、撮影、グラフィックデザインなど編集業務をお手伝いいただける方（単発もOK）を募集中。どちらもご応募は「こちら Kotsubo JK」事務局まで。電話の方は090-9373-4942 メールの方はkotsubojk@gmail.com（メールには、氏名、連絡先、「写真」または「スタッフ」の別を明記し、写真の場合はデータを添付してください）

GREETINGS

ジューミンキョーって何だっけ？

小坪住民協は、小坪小学校区に住む人、働く人、自治会、町内会、法人、団体などで構成されています。個人でも、団体を通じて、メンバーになります。そして全メンバーが対等に交流を図り、地域の課題や問題を話し合ったり、行政に働きかけたりして、解決を目指します。

一口に小坪住民といっても、一人一人異なるバックグラウンドがあります。経済基盤が地域内にある人、外にある人。いろいろでしょう。それを前提に街づくりをうまく行なっていくためには、互いを認め合うことから。そして、みなさんで力を合わせる必要があります。沈黙は「金」ではなく、「禁」。暮らしやすい小坪にするために、住民協として声をあげましょう、声をかけあっていきましょう。



阿部陽三
小坪住民協会長

CLOSEUP

命を守るオリジナル防災マップ！

近年、自然災害が多く発生して大きなニュースになっています。行政に頼るだけでなく、私たち自身で、命と生活を守ることがとても重要。そこで、小坪住民協では独自の防災マップを作成しました。逗子市が公開しているハザードマップ(土砂崩れや、津波の被害予想地図)と違い、実際の災害時の避難場所や公共施設・設備が掲載されています。これをもとに、各家庭の逃



げ地図作りを進めていただきたいと思います。今後、ワークショップも開催予定。これは、自分の手で命を守るための、第一歩になる地図なのです。

昨年9月までに全戸配布終了。もうお手元に届いています。



中林晋
防災部会長

押さえておくと小坪暮らしがぐっと豊かになる場所や人、シリーズでご紹介します

あったかご近所に溶け込んで 5bis,kotsubo はすっかり定番店



「小坪5丁目」という住所がそのまま店名の5 bis,kotsubo (サンクビス コツボ)、コロナ禍をものともせず、遠くから足を延ばすお客さんが引きもきりません。地元での評判はというと、開店1年にして、もはや定番店の趣あり。

オーナー尾花ご夫妻は、この店を開くため、わざわざ小坪にやって来ました。智史さんは京都で営んでいたフレンチレストランをたたみ、パティシエの梨江さんは勤めていたマンダリンオリエンタル東京をやめ「海のそばで暮らしたかったのと、この建物ととにかく気に入って」初めての土地へ。そんないきさつを伺っていたら、唐突に智史さんが外に向かって大きく手を振りました。「とってもお世話になってるご近所さんが通ったので。とにかくここは、周りがあったかくて」短い間に小坪に溶け込み愛される秘密は、心地よい温度のつながりでした。「子供さんが200円握りしめて焼き菓子1個だけ毎日でも買いに来るような、そんな店が理想なんです！」



逗子市小坪 5-9-11 ☎0467-61-0222
営業は 12~18時 定休日は火・水曜日
※予約や取り置きは、店頭でのみ
2F にビストロを開店予定、待ち遠しい！

次号は5月発行予定、ウェブも近日スタート。ご期待ください！

photo/M.Hayatsu, K.Nakano, S.Nakabayashi, K.Ukita, S.Ukita p2 logo design/T+S Goto art direction/F.Kayama editor/ K.Nakano, K.Ukita
こちら Kotsubo JK 第1号 2022年3月1日発行(隔月刊) 編集&発行・小坪小学校区住民自治協議会(略称・小坪住民協 神奈川県逗子市小坪5-21-17 小坪コミュニティセンター内 ☎090-9373-4942 kotsubojk@gmail.com) 記事、写真、イラストの無断転載・複写・デジタル化等を禁じます ©小坪住民協 2022